



SAS® CAPITAL PLANNING & MANAGEMENT

資本計画の効率化と法規制遵守の円滑化を実現

主な機能

SAS Capital Planning and Managementは、会社全体のリスク管理データ、および財務データを統合した資本計画策定環境を提供します。このソリューションはデータを要約するだけでなく、資本計画プロセスに関わる各部署のユーザー要件に合わせたカスタマイズレポートを提供します。その結果、銀行はストレスシナリオを含む将来を見越したさまざまな戦略を評価・検討し、それぞれの戦略をとった場合の長期的な事業の見直しを評価することができます。

ビジネスメリット

自行内のリスク管理機能と財務機能を緊密に統合することにより、厳格化するストレステストの規制要件の遵守を促進するだけでなく、全社規模のリスク管理と資本計画業務を可能とし、真のビジネスメリットを訴求することができます。

対象ユーザー

SAS Capital Planning and Managementは、金融機関の財務、企画、リスク管理、業務部門を含むファインズの機能を司る部門向けに提供されるソリューションです。



THE
POWER
TO KNOW®

米国連邦準備制度(FRB)のCCAR(包括的資本分析および検査)、欧州銀行監督機構(EBA)の年次ストレステスト要件といった規制の目標は、大規模な金融機関に堅牢な資本計画の実施を促すことで、マクロ経済が厳しい状況に陥った場合でも適切な資本を維持し、銀行および金融システム全体の安定性を守ることにあります。

こうした規制を遵守するためには、リスク管理の手法や財務システム、さらにはデータとテクノロジーのインフラを刷新する必要があることを、ほとんどの銀行が認識し始めています。これを実現するためには、リスク管理部門と財務部門の連携を強化することが重要です。また、現在の規制要件の遵守を実現する機能だけでなく、将来発生するかもしれない新たな要件にも柔軟に対応できるソリューションを整備することも必要になります。

SAS Capital Planning and Managementは、資本の加不足を基準シナリオとストレスシナリオの両方で試算し、コンプライアンスを促進します。堅牢なインフラを装備することにより、経営戦略の策定に関与する関連会社や事業部が将来の貸借対照表、損益計算書、リスク調整後資産(RWA)を考慮に入れて、全行規模でより効率的な資本計画を立てることが可能になります。このソリューションの主な機能は次の通りです。

- ストレス状況下における資産と負債の予測を詳細に計画できることにより、指定した期間のフォワードルッキングな資本計画と資本管理を実現
- さまざまなレベルにおける資本配分とリスクベースの資本モニタリング
- リスク調整後収益性(RAPM)のモニタリング

主な利点

- **リスク管理、資本管理、ビジネス、法規制を横断した整合性の取れた戦略と目標の連携を実現**
組織階層の適切なレベル(全社レベルや事業部レベル等)で戦略計画を策定した上で、戦略実行上の必要性に応じて他のレベル(組織別および顧客別)に計画を配分
- **全ての部門で一貫した情報を共有**
銀行の市場リスク、信用リスク、財務経理を担当する部門のリスクデータと、財務・会計データを集約・リコンサイルし、全てのポートフォリオに対して統一的な経済資本計算を実現する環境を提供
- **資金調達戦略を資本レポート機能に統合**
シナリオ分析やストレステストを実施するためのデータを速やかに収集し、財務諸表の試算を自動的に生成
- **一貫性、透明性、監査適合性を継続的に確保**
規制対応レポートをダイナミックに作成し、正確性とコンプライアンスを継続的に確保
- **資本計画・資本管理担当者の作業効率向上**
設定済みの資本計画フレームワークには定義済みの次元、各種フォーム、計算式、テンプレートが含まれているため、担当者は経営層向け規制レポートの作成時間を大幅に短縮することが可能

ソリューション概要

SAS Capital Planning and Management は、さまざまな要因が事業ポートフォリオにどのような影響を及ぼすかについて評価、理解することで、プロアクティブな資本計画を実現する機能を網羅しています。

また、ポートフォリオのリスク・プロファイルを集約後の段階で変更できる機能も備えています。例えば、格付レベルを変更し、そのポートフォリオのリスクが下がった場合に資本と収益性にどのような影響が出るかを把握できます。

ビジネスプロセス管理

資本計画を作成するためのビジネスプロセスを容易に追跡、およびモニタリングでき、ボトルネックを突き止めることで、速やかに対処して計画業務にかかる時間を短縮します。その結果、会社全体を通した作業効率を引き上げ、行員の貴重な時間が節約されることとなります。

このソリューションは規制当局に提出が必要な全ての文書を作成できるのみならず、部門間のコミュニケーションを円滑にし、全行規模でのコラボレーションを向上します。

全行規模で整合性を確保するために、さまざまな業務部門からの入力を集集するフォームのテンプレートは一元的にデザインされ、レイアウト、コンテンツ、計算ロジックを改変できないようにロックします。

ダイナミックな整理・統合

一般的に資本計画プロセスでは、代替戦略も含めて複数のシナリオで予測を実行する必要があり、多くの時間がかかります。SAS Capital Planning and Management では、複数シナリオの予測を短時間で完了します。このソリューションのダイナミックな仕組みでは、環境変化の影響をリアルタイムに確認することができます。データやビジネスルールの変更が及ぼす影響を確認するために、バッチモードで処理を実行する必要はありません。

また、ソースシステムから渡されるデータや、データ入力フォームから入力されるデータも自動的に分類・追跡されるため、ソースデータと最終的な結果の間に完全な透明性を確保することができます。

データ入力検証ルール

データ検証機能により、資本計画への入力内容がマネジメントの指針や組織のリスク許容度指針と整合性があることを保証するビジネスルールを確立することができます。ルールは自行のニーズに合わせて設定でき、例えば特定のルールに関する警告メッセージをカスタマイズできます。

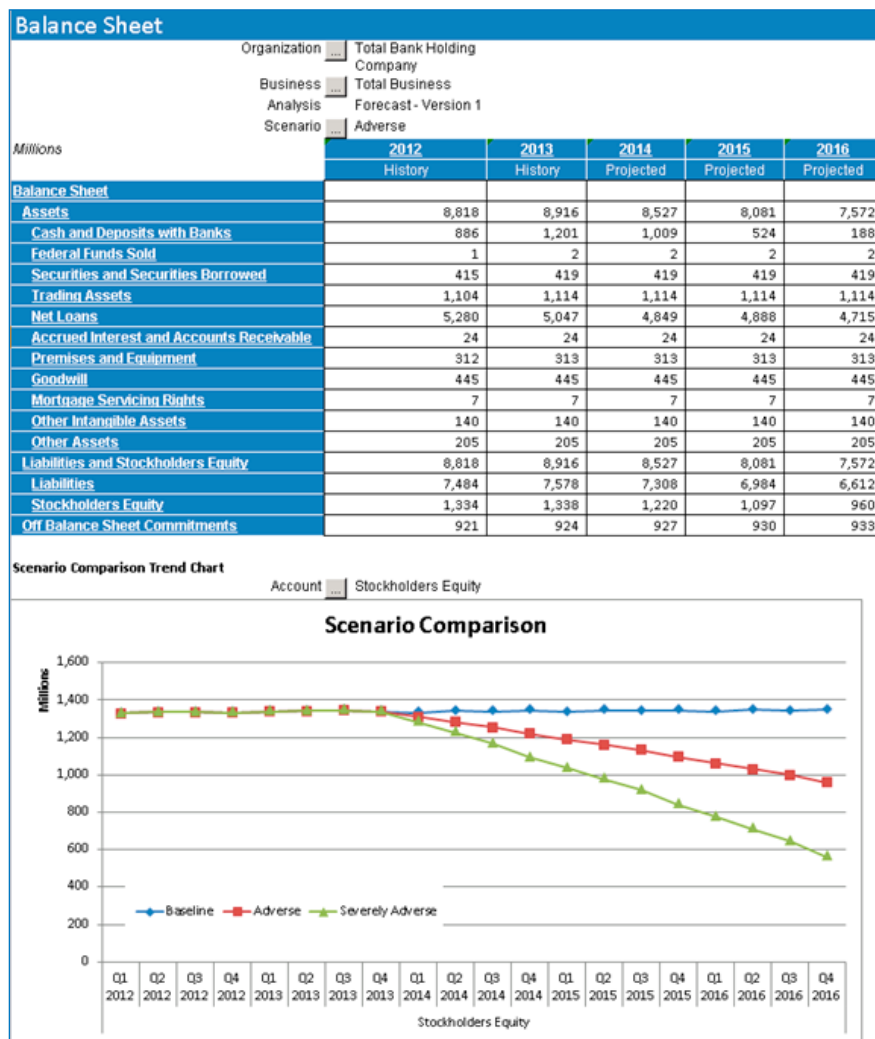
検証エラーが発生した場合に指定のユーザーに警告を送信したり、入力内容の提出を自動的に停止したりすることも可能

です。また、入力内容の説明コメントを用意するかどうかは、オプションにすることも、必須にすることもできます。

資本計画フレームワーク

このソリューションのフレームワークには、入力と出力、プロセス管理ワークフローのサンプルが含まれています。具体的には、プロアクティブな資本管理を行うための多種多様なサンプルが以下のように一通り用意されています。

- 資本計画に影響を与えるさまざまな要素間の相互作用を表現する次元と計算式の高度なモデル、例えば、繰上返済率や貸倒償却率にもとづいて、将来の融資ポートフォリオの残高(および月次の損益計算書への影響)を計算するためのモデルなど



バランスシートのシナリオ比較傾向表

- バランスシート、損益計算書、キャッシュフロー、各種資本指標の試算を検討するための定義済みレポート
- 資本計画の策定プロセスに関与するさまざまな関係者が入力、修正、承認するためのデータ収集やフォームのセット

高度な事業予測機能を提供

業務ユーザーは、データ入力フォームから、SAS High-Performance Forecasting の機能を利用することができます。プロセス・ウィザードを使うことで、予測対象や項目、予測変数としてテストすべき項目(マクロ経済要因など)を簡単に識別することができます。SAS High-Performance Forecasting エンジンが自動的に最適なモデルを判断して予測を実行し、データ入力フォーム内に結果を返し、ユーザーはデータの変更やコメントの追加をその場で行うことができます。

純受取利息(NII)と 引当金控除前純収益(PPNR)

繰上返済率、返済額、資本稼働率、平均減退率など、ユーザー指定の条件を用いてシナリオ別や期間別にNIIとPPNRを計算し予測することができます。

すなわち、単一の環境でwhat-ifシナリオを実行できるため、資本計画ツールとは別に資産負債管理(ALM)モデルを実行する必要がありません。NIIとPPNRの予測結果は内部のALMモデルと比較し評価する必要があるものの、この機能は、経営陣やさまざまな業務部門に対してNIIとPPNRの状況を説明するための優れた分析ツールとして有効です。

主な機能

ビジネスプロセス管理

- プロセスの作成 - タスクの作成と順序付け
- 権限分掌と期限の割り当て
- モバイルアクセスを通じたタスクステータスの可視化および進捗モニタリング

ダイナミックな計画と整理・統合

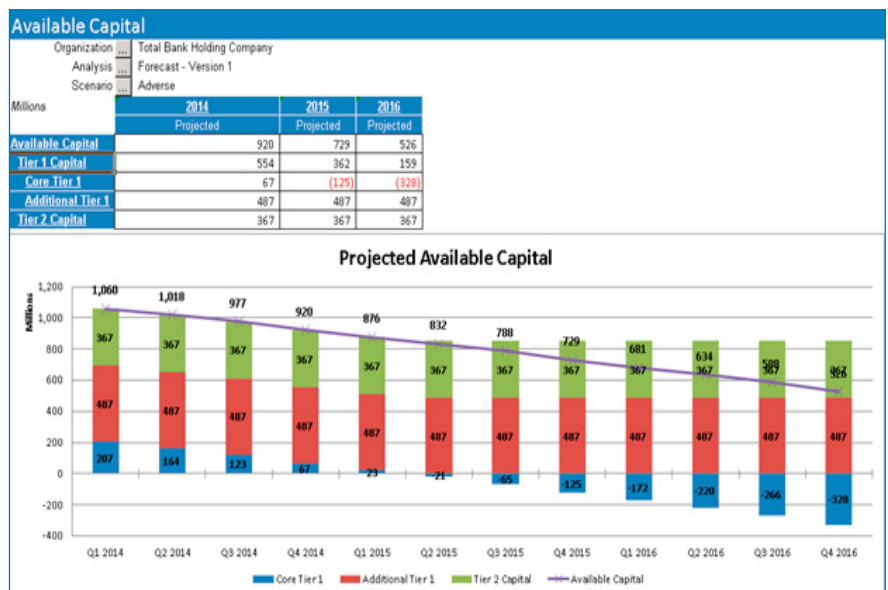
- オンデマンドで計算できるダイナミックな環境
- データソースがシステム経由か、フォームからの手入力かを問わず、あらゆるデータを追跡・分類できるソース次元機能
- 法規制に関わるコミュニケーションの文書化および促進するためのコメントを収集・蓄積できる一元的レポジトリ
- 一元的にデザインされたフォーム・テンプレートにより、業務部門からの入力を統一した形式で収集
- データ検証ルールにより、データが業務的観点から許容範囲内にあることを保証
- データ入力フォーム内からSAS High-Performance Forecasting 機能を利用可能
- ユーザー条件を指定してシナリオ別や期間別に純受取利息(NII)と引当金控除前純収益(PPNR)を計算
 - 繰上返済率
 - 返済額
 - 資本稼働率
 - 平均減退率

資本計画フレームワーク

- 以下の内容を含むプロアクティブな資本管理を行うために必要となる各種のサンプルを用意
 - 資本計画に影響を与えるさまざまな要素間の相関を表現する高度な次元と計算モデル
 - バランスシート、損益計算書、キャッシュフロー、各種資本指標の予測を出力する定義済みレポートのセット
 - 資本計画の策定プロセスに関与するさまざまな関係者が入力、修正、承認するためのデータ収集やフォームのセット

周辺システムとの接続性

- 既存のSASモデルおよびプロセスとの連携
- ERPシステム、他社リスクエンジン、RDBMS、Microsoft Excelなどあらゆるデータソースとの連携



利用可能資本の予測

SASの分析環境との接続性

SAS Capital Planning and Managementは、外部の分析モデルを統合して使用するための一元的な環境を提供します。既存モデルとの緊密な接続性は効率性と俊敏性を高めます。

用意されているモデルの多くは、SAS関数を活用して特定の領域をモデル化、予測、最適化します。SASは、これらのモデルのみならず、資本計画の策定と管理をより高度化することが可能な分析フレームワークも提供しています。このフレームワークの下、ステージング(ローディング)テーブルや標準装備の統合ルーチンを使って、SAS以外のモデルも容易に統合できるようになります。

SAS® Capital Planning and Management

システム要件

SAS Capital Planning and Managementの詳細なシステム要件、ホワイトペーパーのダウンロード、スクリーンショットの確認、関連資料の閲覧については、sas.com/jp/go/capitalplanningをご覧ください。



THE
POWER
TO KNOW.

SAS Institute Japan株式会社 www.sas.com/jp

jpnasinfo@sas.com

本社 〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 11F
大阪支店 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16 アクア堂島西館 12F

Tel: 03 6434 3000 Fax: 03 3434 3001
Tel: 06 6345 5700 Fax: 06 6345 5655